



2019年12月期 第3四半期 決算概要

東証1部 3064

株式会社MonotaRO
www.monotaro.com

事業概要と特長・差別化戦略

■ 主な事業内容

- インターネット等を利用した、事業者向け工場・工事用、自動車整備用等の間接資材の通信販売
(商品点数:1,800万点超・うち当日出荷対象商品57.5万点、在庫点数44.9万点)

■ 販売商品の特長

- 種類は多岐にわたり、顧客にとっては価格よりも利便性が重要

■ 従業員数(連結・2019年9月末)

	正社員		アルバイト・派遣		計	
本社等(内、MonotaRO)	487	(337)	393	(324)	880	(661)
物流センター(同)	70	(51)	1,310	(1,266)	1,380	(1,317)
計(同)	557	(388)	1,703	(1,590)	2,260	(1,978)

■ 主な競合

- 訪問工具商・金物屋・自動車部品商、インターネット通販サイト等

■ 主な顧客層

- 製造業、建設・工事業、自動車整備業等(中小企業が中心顧客)

■ 市場規模

- 5~10兆円

■ 経営戦略

- インターネットを活用して規模の経済を実現し幅広い商材と高い検索性で差別化する。
- 累積する受注・顧客データベースを整備分析したマーケティングで顧客を囲い込む。
- 自社ソフト開発からコンテンツ制作までを行うことで高い生産性を実現する。

2019年12月期 第3四半期 【単体】決算概要

【単体】2019年度 第3四半期 決算概略

■ 売上 93,070百万円(前年同期比 +22.5%、計画比 △2.4%)

- 検索キーワード・商品リスティング広告強化、検索エンジン最適化(SEO)、取扱点数拡大等の取組みにより、スマートフォン経由のトラフィック増も貢献して獲得口座数増(57.7万口座増)。事業者向けネット通販事業(monotaro.com)売上は対前年増となるも、消費税率引上前の需要増が見込みを下回ったこと、新規顧客における注文単価未達を主因に対計画減。
- 連携社数増・利用増により、購買管理システム事業(大企業連携)売上は対前年同期・計画とも増。

2018年度Q3累計実績				2019年度Q3累計計画			2019年度Q3累計実績				
連携社数	金額	前年同期比	売上合計比	金額	前年同期比	売上合計比	連携社数	金額	前年同期比	計画比	売上合計比
581社	95億円	+52%	12.5%	139億円	+47%	14.6%	755社	144億円	+52%	+3%	15.5%

■ 売上総利益 26,594百万円(前年同期比 +17.2%、計画比 △3.5%)

- 売上総利益率(GP%)は前年同期比△1.3ポイント。値上げ等による配送料率増(△0.3ポイント)、商品ミックス変動および大企業連携比率増(△0.1ポイント)、海外ロイヤリティ減等により対前年同期減。
- GP率は計画比△0.3ポイント。輸入商品売上比率増等により商品GP率上昇(+0.2ポイント)となるが、商品のDC間移送費率増(△0.1ポイント)、海外ロイヤリティ減等により対計画減。

■ 販売管理費 14,824百万円(前年同期比 +21.7%、計画比 △3.4%)

- 販売管理费率(販管费率)は前年同期比△0.1ポイント。広告宣伝费率減(カタログ前倒発刊に伴い関連費用を早期計上するもTVCM減による関連費用減)および売上増を主因に販管费率は対前年同期減。
- 販管费率は計画比△0.2ポイント。人員採用計画未達による人件费率減(△0.1ポイント)および社内ソフトウェア開発増に伴う人件費資産振替増等により対計画減。

■ 営業利益 11,769百万円(前年同期比 +12.1%、計画比 △3.6%)

■ 当期純利益 8,020百万円(前年同期比 +11.2%、計画比 △5.2%)

- 当期純利益率は前年同期比△0.9ポイント。法人税等税率は低下したが営業利益率減(△1.2ポイント)、高槻市爆発事故に係る近隣補償対応に関連する特別損失2.3億円計上により対前年同期減。
- 当期純利益率は計画比△0.3ポイント。営業利益率減(△0.2ポイント)、特別損失計上により対計画減。

【単体】2019年度 第3四半期 損益計算書サマリー

	2018年度Q3累計 実績		2019年度Q3累計 計画		2019年度Q3累計 実績			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年 同期比	計画比
売上高	75,987		95,351		93,070		+22.5%	△2.4%
売上総利益	22,684	29.9%	27,563	28.9%	26,594	28.6%	+17.2%	△3.5%
販売管理費	12,183	16.0%	15,349	16.1%	14,824	15.9%	+21.7%	△3.4%
営業利益	10,500	13.8%	12,214	12.8%	11,769	12.6%	+12.1%	△3.6%
経常利益	10,475	13.8%	12,188	12.8%	11,787	12.7%	+12.5%	△3.3%
当期純利益 (法人税等税率)	7,213 (31.0%)	9.5%	8,460 (30.6%)	8.9%	8,020 (30.6%)	8.6%	+11.2%	△5.2%

【単体】2019年度 第3四半期 貸借対照表サマリー

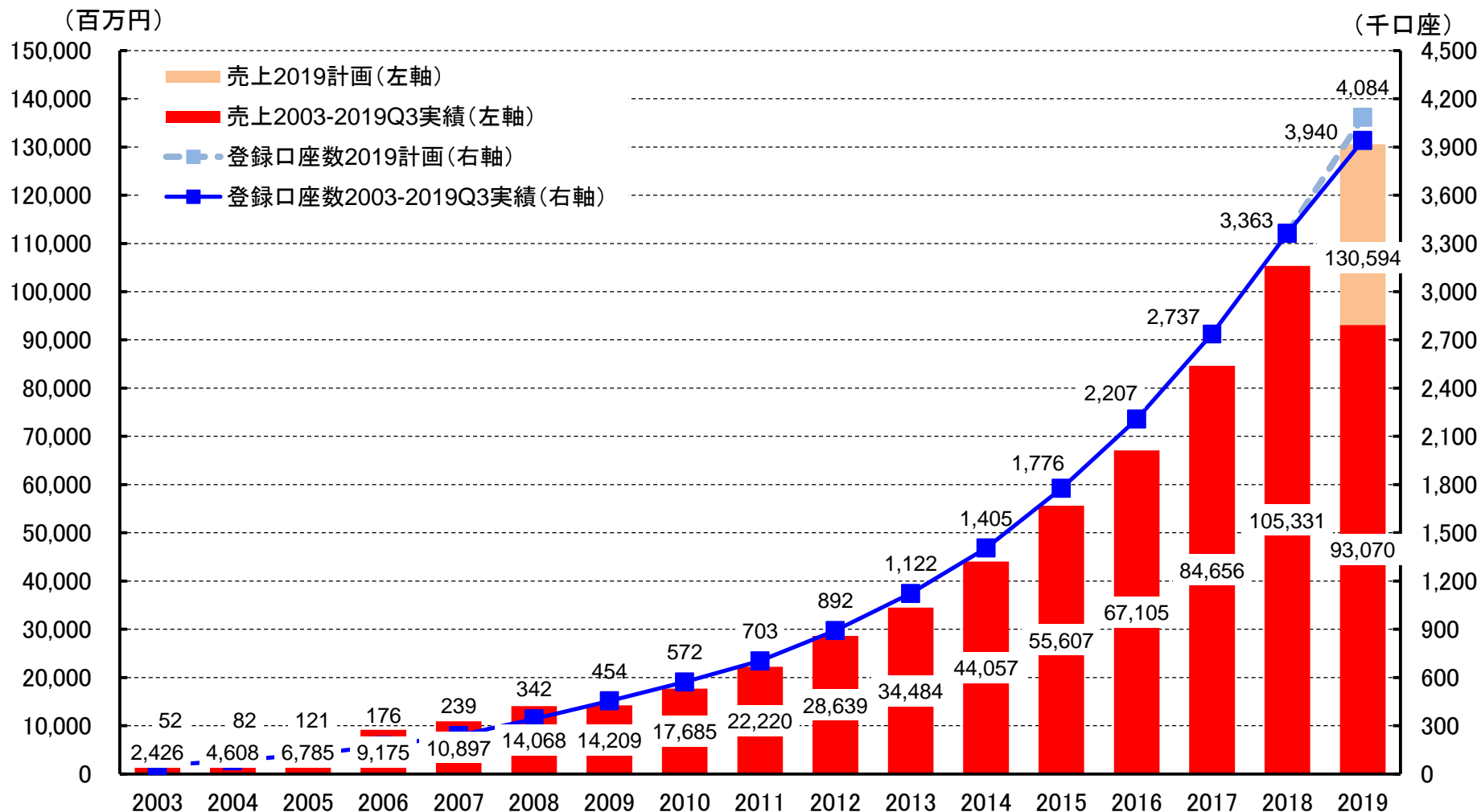
	2018年 9月	2018年 12月	2019年 9月		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比	
資産の部					
流動資産	現預金	7,715	11,610	5,766	10.5%
	売掛金	10,969	11,476	14,020	25.5%
	棚卸資産	9,249	9,543	10,911	19.9%
	その他	3,797	4,225	4,163	7.6%
流動資産合計	31,731	36,856	34,862	63.4%	
固定資産	有形固定資産	9,567	9,598	12,193	22.2%
	無形固定資産	1,295	1,316	2,399	4.4%
	投資その他 資産	3,512	3,815	5,498	10.0%
固定資産合計	14,376	14,729	20,092	36.6%	
資産合計	46,107	51,585	54,954		

	2018年 9月	2018年 12月	2019年 9月		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比	
負債の部					
流動負債	買掛金	6,905	8,015	8,994	16.4%
	短期借入金等	2,031	2,000	2,498	4.5%
	その他	5,980	7,523	5,815	10.6%
流動負債合計	14,917	17,539	17,308	31.5%	
固定負債	2,639	2,879	1,939	3.5%	
負債合計	17,557	20,419	19,248	35.0%	
純資産の部					
株主資本合計	28,510	31,130	35,656	64.9%	
新株予約権	40	35	49	0.1%	
純資産合計	28,550	31,166	35,706	65.0%	
負債・純資産 合計	46,107	51,585	54,954		

2019Q1より繰延税金資産は固定資産(投資その他資産)に全て計上。
 上記2018年9月、12月実績も比較のため同様に計上。
 旧会計基準において流動資産(その他)に含まれる金額は以下の通り。
 2018年9月:165百万円、2018年12月:195百万円、2019年9月:171百万円

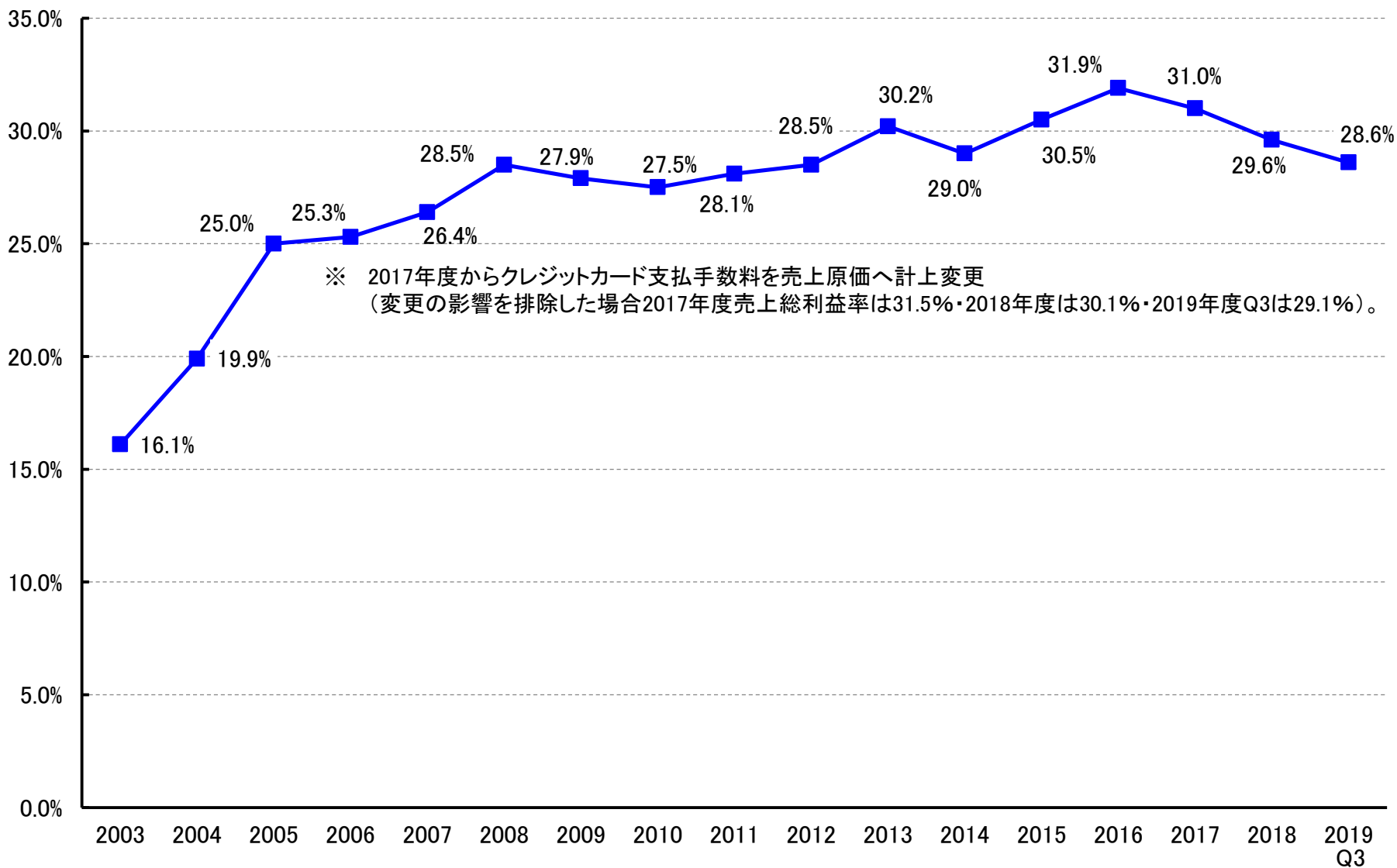
※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

【単体】売上・登録口座数推移

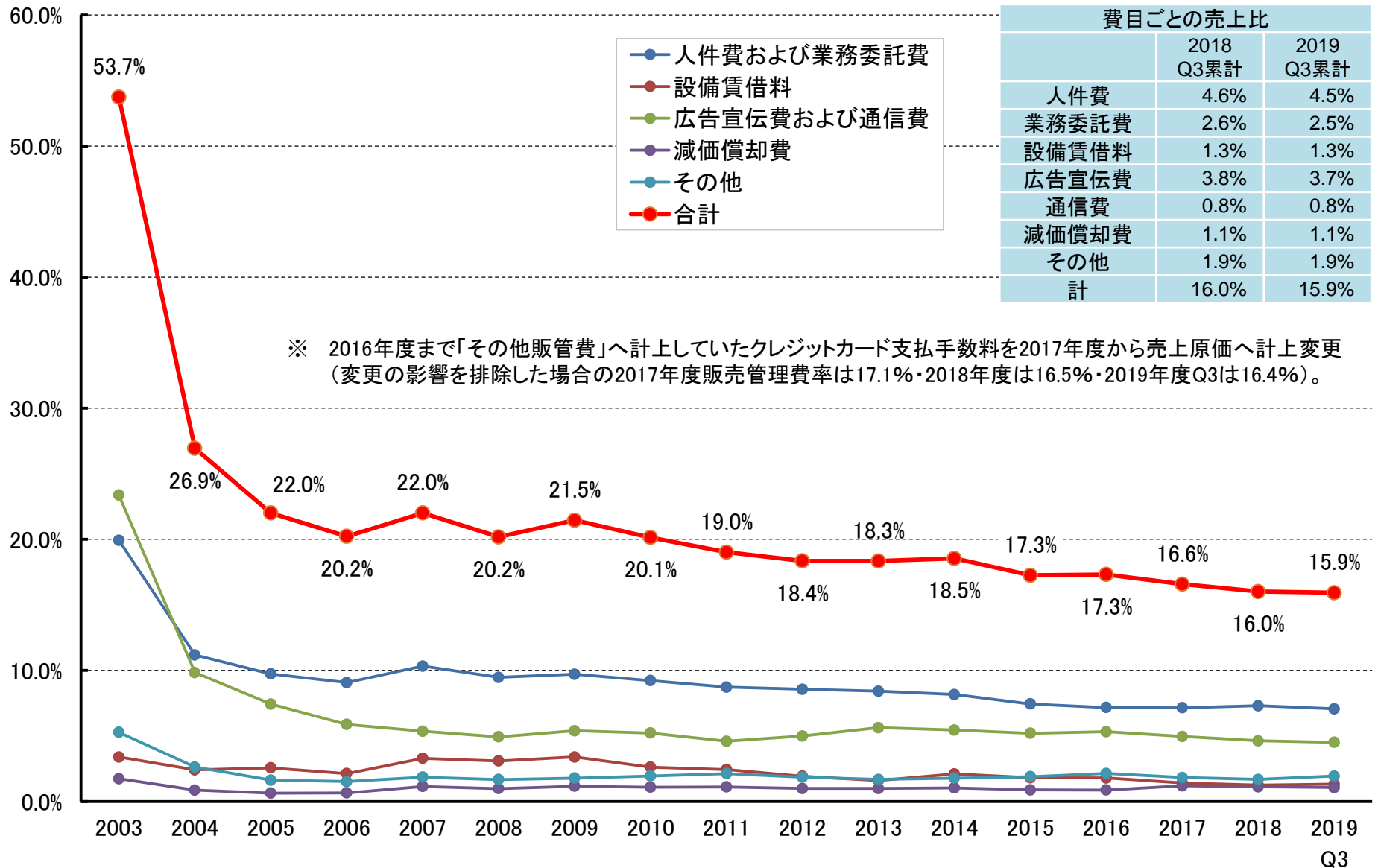


	2018年12月末	2019年9月末		2019年12月末(計画)	
登録口座数	3,363,711	3,940,785	+577,074 (対2018年12月末)	4,084,711	+721,000 (対2018年12月末)

【単体】売上総利益率推移



【単体】販売管理費率推移



2019年12月期 第3四半期 【連結】決算概要

【連結】2019年度 第3四半期 損益計算書サマリー 1/2

	2018年度Q3累計 実績		2019年度Q3累計 計画		2019年度Q3累計 実績			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年 同期比	計画比
売上高	78,985		99,405		96,653		+22.4%	△2.8%
売上総利益	23,312	29.5%	28,496	28.7%	27,306	28.3%	+17.1%	△4.2%
販売管理費	13,156	16.7%	16,821	16.9%	16,003	16.6%	+21.6%	△4.9%
営業利益	10,155	12.9%	11,675	11.7%	11,303	11.7%	+11.3%	△3.2%
経常利益	10,148	12.8%	11,669	11.7%	11,345	11.7%	+11.8%	△2.8%
当期純利益 (法人税等税率)	6,888 (32.0%)	8.7%	7,941 (31.9%)	8.0%	7,580 (31.8%)	7.8%	+10.0%	△4.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,986	8.8%	8,131	8.2%	7,752	8.0%	+11.0%	△4.7%

【連結】2019年度 第3四半期 損益計算書サマリー 2/2

■ NAVIMRO (韓国)

- ・ キーワード・商品リスティング広告改善およびSEOにより新規顧客獲得は直近で計画を上振れ。
- ・ 売上は計画から下振れるも、営業損失は計画内に着地。今年度の通期黒字達成を見込む。

	2018年度 Q3累計実績			2019年度 Q3累計計画			2019年度 Q3累計実績				
	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	計画比	現地通貨 前年同期比	現地通貨 計画比
売上	28.2	+11.1%	+8.8%	36.4	+28.9%	+29.7%	33.0	+16.9%	△9.3%	+25.0%	△3.6%
営業利益	△0.6	—	—	△0.2	—	—	△0.1	—	—	—	—

■ MONOTARO INDONESIA (インドネシア)

- ・ 売上は対前年同期比40%超増となるも、計画には届かず。
- ・ 顧客獲得・初回購入率は改善傾向にあり、ローカルブランド商品採用を強化中。
- ・ 営業損失は若干超過したもののほぼ計画通りに着地。

	2018年度 Q3累計実績			2019年度 Q3累計計画			2019年度 Q3累計実績				
	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	計画比	現地通貨 前年同期比	現地通貨 計画比
売上	1.9	+40.5%	+50.9%	2.8	+50.9%	+50.9%	2.6	+41.6%	△6.2%	+43.4%	△4.9%
営業利益	△1.6	—	—	△1.9	—	—	△2.1	—	—	—	—

■ ZORO SHANGHAI (中国)

- ・ 売上は計画未達となるも、新規顧客獲得、初回購入率とも改善傾向。
- ・ 営業損失は計画内。

	2018年度 Q3累計実績			2019年度 Q3累計計画			2019年度 Q3累計実績				
	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	計画比	現地通貨 前年同期比	現地通貨 計画比
売上	※注 0.0	—	—	1.2	—	—	0.3	—	△71.6%	—	△71.4%
営業利益	△1.0	—	—	△3.0	—	—	△2.3	—	—	—	—

※注：2018年6月下旬に事業開始、2018年度Q3売上実績はあるが、上表では1千万円未満であるため「0.0億円」。

【連結】2019年度 第3四半期 貸借対照表サマリー

		2018年 9月	2018年 12月	2019年 9月	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	8,559	12,381	6,551	12.2%
	売掛金	11,028	11,546	14,137	26.3%
	棚卸資産	9,704	9,987	11,327	21.1%
	その他	3,855	4,269	4,212	7.8%
流動資産合計		33,147	38,184	36,228	67.4%
固定資産	有形固定資産	9,591	9,620	12,221	22.7%
	無形固定資産	1,448	1,483	2,560	4.8%
	投資その他 資産	1,117	1,416	2,754	5.1%
固定資産合計		12,157	12,521	17,535	32.6%
資産合計		45,305	50,706	53,764	

2019Q1より繰延税金資産は固定資産(投資その他資産)に全て計上。
 上記2018年9月、12月実績も比較のため同様に計上。
 旧会計基準において流動資産(その他)に含まれる金額は以下の通り。
 2018年9月:165百万円、2018年12月:196百万円、2019年9月:187百万円

		2018年 9月	2018年 12月	2019年 9月	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	7,151	8,318	9,285	17.3%
	短期借入金等	2,031	2,000	2,498	4.6%
	その他	6,080	7,642	5,922	11.0%
流動負債合計		15,263	17,961	17,706	32.9%
固定負債		2,683	2,906	1,983	3.7%
負債合計		17,946	20,867	19,690	36.6%
純資産の部					
株主資本合計		27,007	29,544	33,818	62.9%
その他		350	293	255	0.5%
純資産合計		27,358	29,838	34,074	63.4%
負債・純資産合計		45,305	50,706	53,764	

※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

【連結】2019年度 第3四半期 キャッシュフローサマリー

	2018年度 Q3累積	2019年度 Q3累積
	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	10,127	11,108
売上債権の増減額(△は増加)	△993	△2,599
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,638	△1,379
仕入債務の増減額(△は減少)	338	995
法人税等の支払額	△3,630	△4,947
その他	2,015	1,107
計	6,218	4,284
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産取得による支出	△156	△984
無形固定資産取得による支出	△455	△1,014
その他	△68	△946
計	△680	△2,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,094	△2,000
リース債務の返済による支出	△841	△1,496
配当金の支払額	△2,970	△3,471
その他	276	200
計	△5,629	△6,767
現金および現金同等物に係る換算差額	△37	△64
現金および現金同等物の増減額(△は減少)	△129	△5,492
現金および現金同等物の期首残高	8,688	12,040
現金および現金同等物の期末残高	8,559	6,547

**2019年12月期
事業計画・戦略
【Q3 進捗】**

【単体】2019年度 事業計画

	2018年度 実績		2019年度 計画		
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	105,331		130,594		+24.0%
売上総利益	31,147	29.6%	37,748	28.9%	+21.2%
販売管理費	16,868	16.0%	20,528	15.7%	+21.7%
営業利益	14,278	13.6%	17,219	13.2%	+20.6%
経常利益	14,250	13.5%	17,189	13.2%	+20.6%
当期純利益 (法人税等税率)	9,825 (30.9%)	9.3%	12,116 (29.5%)	9.3%	+23.3%

【連結】2019年度 事業計画

	2018年度 実績		2019年度 計画		
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	109,553		136,258		+24.4%
売上総利益	32,027	29.2%	39,065	28.7%	+22.0%
販売管理費	18,236	16.6%	22,529	16.5%	+23.5%
営業利益	13,790	12.6%	16,536	12.1%	+19.9%
経常利益	13,788	12.6%	16,530	12.1%	+19.9%
当期純利益 (法人税等税率)	9,366 (32.0%)	8.6%	11,457 (30.7%)	8.4%	+22.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,515	8.7%	11,715	8.6%	+23.1%

【連結】2019年度 事業計画 海外子会社

■ NAVIMRO(韓国)

- Q3累計で売上は計画を下回るものの、営業損失は計画内で進捗。
- 2019年度の通期営業利益達成を見込む。

	2018年度実績			2019年度計画		
	金額(億円)	前年比	現地通貨 前年比	金額(億円)	前年比	現地通貨 前年比
売上	39.7	+13.2%	+12.0%	50.0	+25.9%	+26.5%
営業利益	△0.6	—	—	0.07	—	—

■ MONOTARO INDONESIA(インドネシア)

- 計画から下振れるも、売上は前年比40%増で推移。営業損失は計画と同レベルで推移。
- 課題のサプライチェーン改善を推進し更なる売上拡大へ繋げる。

	2018年度実績			2019年度計画		
	金額(億円)	前年比	現地通貨 前年比	金額(億円)	前年比	現地通貨 前年比
売上	2.6	+34.5%	+44.9%	4.3	+66.3%	+66.3%
営業利益	△2.4	—	—	△2.5	—	—

■ ZORO SHANGHAI(中国)

- 様々なチャネルにおいて、リスティング広告、検索エンジン最適化、見込顧客とのコミュニケーション等に取り組み、サイトへのトラフィック増・顧客獲得増へ繋げるとともに、初回注文・リピート率の向上を図り売上拡大へ繋げる。

	2018年度実績			2019年度計画		
	金額(億円)	前年比	現地通貨 前年比	金額(億円)	前年比	現地通貨 前年比
売上	0.1	—	—	2.2	※注 ー	※注 ー
営業利益	△1.8	—	—	△4.2	ー	ー

※注：2018年6月事業開始。

2019年度 事業戦略 1/3 国内事業 ①

■ 事業者向けネット通販事業 (monotaro.com)

- 顧客ベースの拡大
 - マーケティングデータの更なる活用、取扱点数の拡大、検索キーワード・商品リスティング広告およびSEOの強化等による当社サイトへのトラフィック増やコンバージョンレート向上に取組み、コストをマネージしつつ新規顧客獲得を図る(今年度計画72.1万口座達成を見込む)。
- 顧客生涯価値の向上
 - 商品検索傾向(検索商品カテゴリやタイミング)等から推論した顧客の生涯価値をベースに費用対効果を踏まえて顧客獲得投下リソースを効果的に配分し、生涯価値の向上を図る。
- 既存顧客向け売上の拡大
 - 商品検索結果・プロモーションの顧客属性毎の最適化等を引続き詳細化・推進するとともに、受発注管理システム(Order Management System)を含むシステム導入・開発を通じた配送の短時間化、効率化、最適化を図り、顧客当りの売上増へ繋げていく。

■ 購買管理システム事業(大企業連携)

- 連携企業数の推移

	2018年度 Q4末実績		2019年度 Q3末実績	
	企業数	企業数	前年度末比	摘要
連携企業数	604	755	+151	
One Source	12	14	+2	1社が導入検討中。
One Source Lite	172	339	+167	277社が導入検討中。

- 体制強化
 - コーポレート営業グループのメンバー増員中。東京・尼崎/兵庫体制に加え、名古屋に営業拠点を開設。2019年9月より営業活動開始。
 - 顧客数、顧客利用拠点数、口座数、口座当り利用それぞれの拡大に取組み、大企業連携事業の更なる拡大を図る。

2019年度 事業戦略 2/3 国内事業 ②

■ ロイヤリティ事業

- 対象事業(Grainger社 欧・米Zoroビジネス)は事業の持続的成長のため、商品ラインナップの拡大とそのベースとなるシステム開発・チーム強化を行い、顧客獲得の拡大を継続中(投資的側面が強い販売管理費を計上)。
- Zoroの営業利益は前年から減。当社が受取るロイヤリティの額も減少(計画からも大幅減)。

■ データサイエンスに基づくマーケティングカ・システム開発の体制強化

- データサイエンティスト・ITエンジニアの採用継続中(2~3年間で30名程度)。
- 東京オフィスでのチーム整備・強化は引続き進捗。
- データサイエンティスト・ITエンジニアはデジタル・マーケティングとシステム開発(Webサイト・基幹システム)に取り組む中。

■ サプライチェーン高度化の新ITプラットフォーム構築(システム導入プロジェクト進行中)

- 商品情報管理向上(Product Information Management)
 - 初期バージョンを2020年上半期に運用開始予定。
 - 取扱商品点数増に伴う商品情報の拡大に対応するためのマスターデータ基盤(商品、仕入先等)を構築。
 - 将来的に、情報入手の効率化・コスト抑制を図るためのサプライヤー向けポータルサイト開設やワークフロー整備を行い、スムーズな海外展開のための情報の多言語化に取り組む。
- 受発注管理システム導入(Order Management System)
 - 初期バージョンを2020年上半期に運用開始予定。
 - 多様なルールに基づき最適な配送方法を判断して、配送リードタイム短縮、物流オペレーションの平準化、荷別れ抑制等を図り、物流ネットワークの更なる最適化や配送・物流関連コスト抑制へ繋げる。

2019年度 事業戦略 3/3 物流

■ 物流関連コストQ3累計売上比(下表):6.1%

- 物流関連コストはほぼ計画通りに着地するも、売上が対計画減となったため、同コスト比率は対前年・対計画とも0.1ポイント上昇。
- 出荷比率は尼崎DCから生産性が高く設備拡張した笠間DCへシフトしているが、人員確保のため両センターにおけるパート・アルバイト給与単価上昇により、人件費・業務委託比率は前年度実績から同レベルで着地。

■ 在庫

- 2019年度9月末44.9万点(今年度末46~47万点程度まで拡大計画)。

■ 出荷状況

- 笠間DCは拡張した設備の稼働率が上昇中。
- 2019年6月以降、笠間DCの出荷量は尼崎DCを上回る。

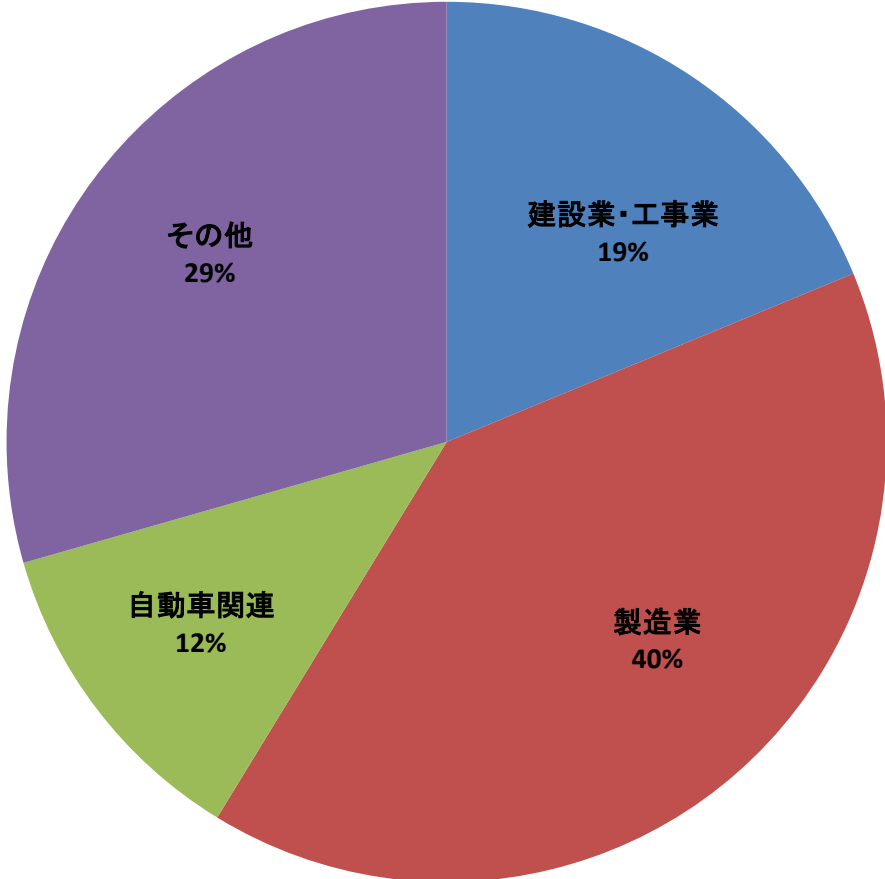
■ 新物流拠点

- 茨城中央サテライトセンター(SC)、猪名川DCとも造成・設計等は計画通り進捗中。

	2018年度Q3累計 実績		2019年度Q3累計 計画		2019年度Q3累計 実績			
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	前年同期比	計画比
売上高(単体)	75,987		95,351		93,070		+22.5%	△2.4%
減価償却費	514	0.7%	690	0.7%	611	0.7%	+19.0%	△11.4%
人件費・業務委託費	2,490	3.3%	3,106	3.3%	3,065	3.3%	+23.1%	△1.3%
設備賃借料	857	1.1%	1,095	1.1%	1,095	1.2%	+27.8%	△0.0%
その他	670	0.9%	853	0.9%	900	1.0%	+34.2%	+5.5%
合計	4,532	6.0%	5,745	6.0%	5,673	6.1%	+25.2%	△1.3%

参考資料

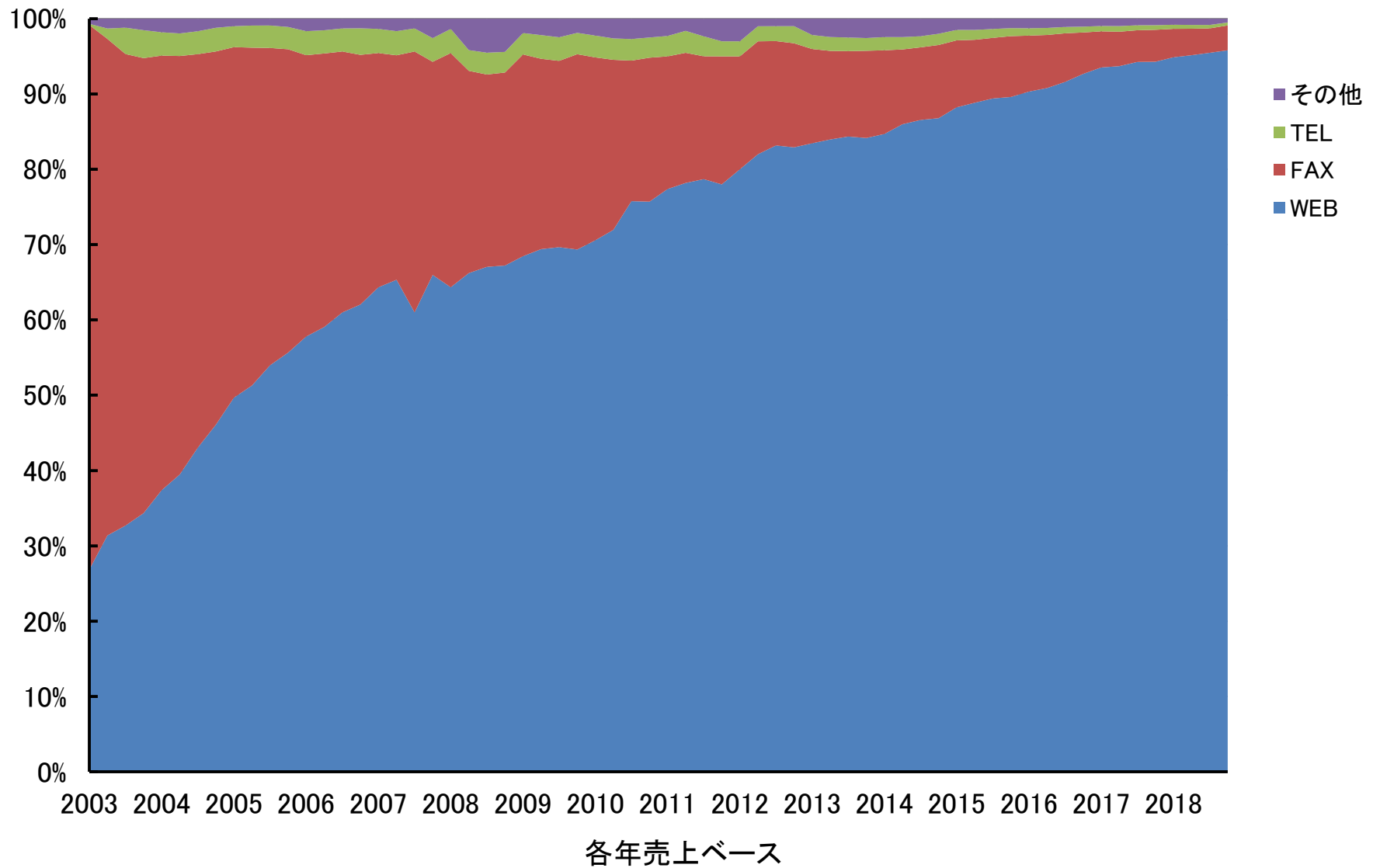
顧客の業種



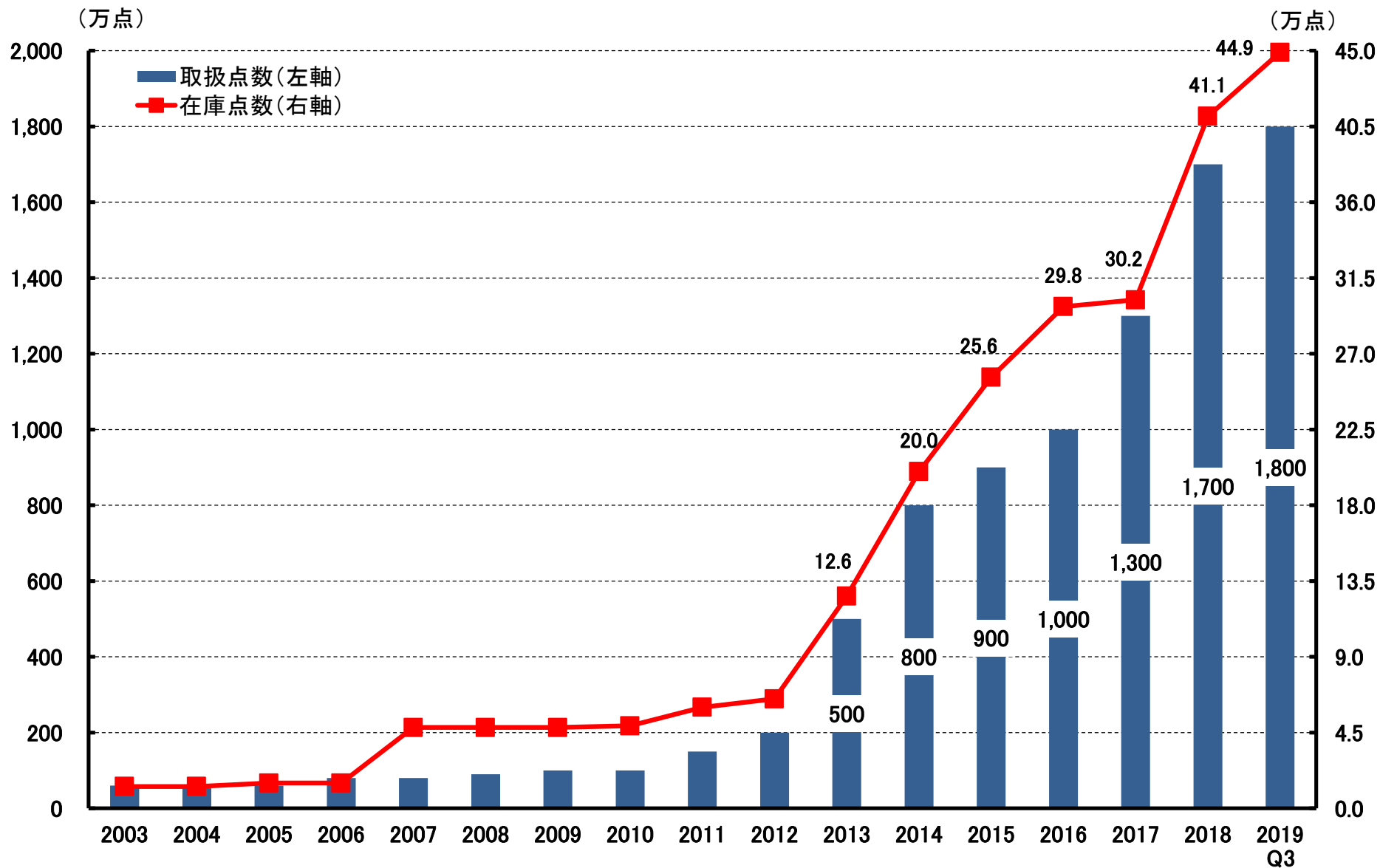
2018年売上ベース

monotaro.com受注のみ(大企業連携を除く)

受注方法比率



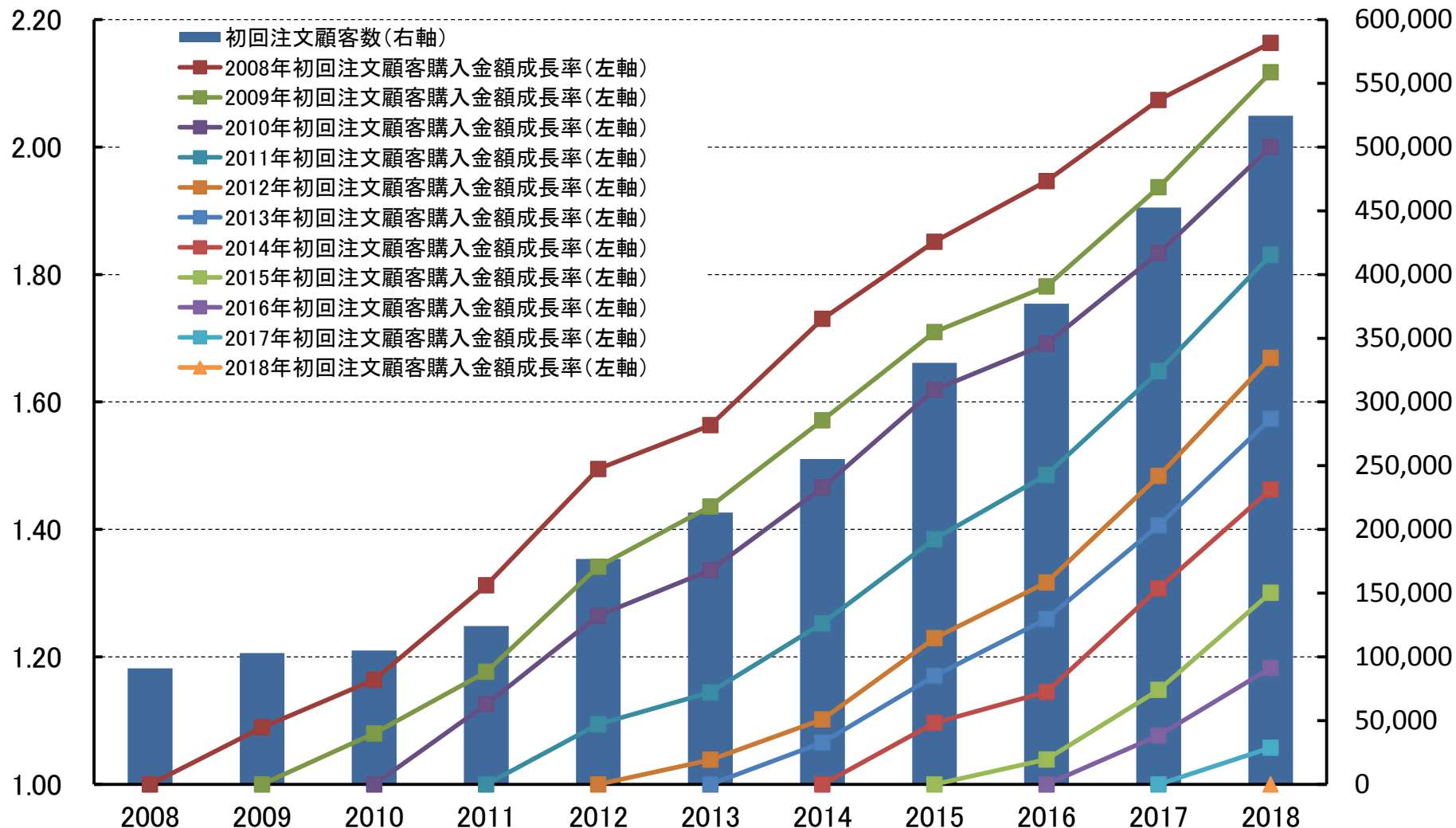
取扱・在庫点数



初回注文顧客数・購入金額成長率

(購入金額成長率)

(初回注文顧客数)



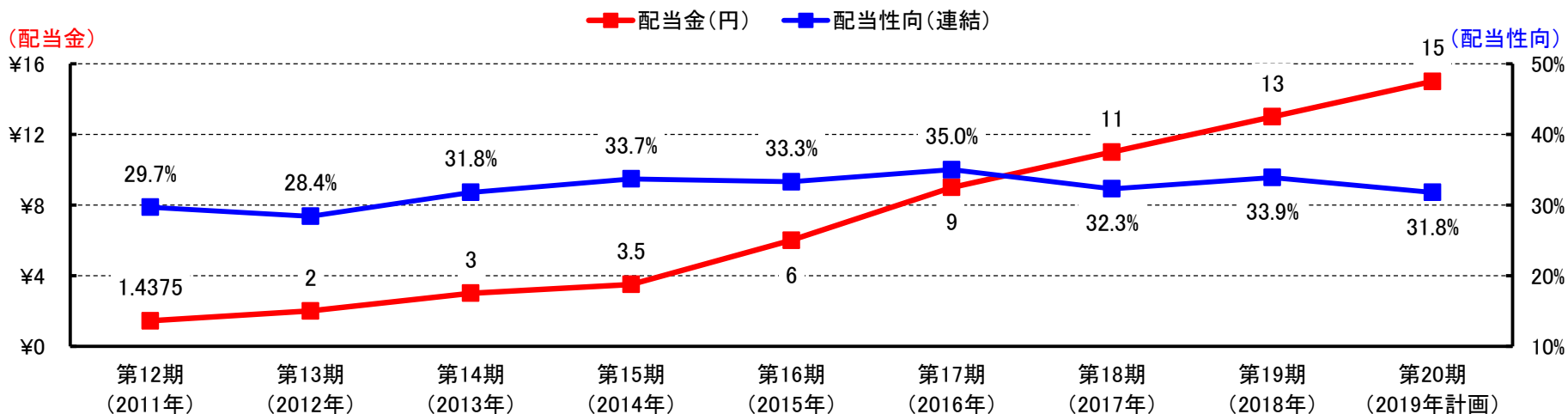
棒グラフは該当年度に初めて注文した顧客数(初回注文顧客数・右軸)

折線グラフは該当年度初回注文顧客の購入金額成長率。初回注文年度の売上を1とした倍率(購入金額成長率・左軸)

株主還元

■ 配当の状況

- 配当方針: 安定的かつ継続的な業績成長に見合った成果を配分。
- 第19期(2018年度)配当実績: 1株当り13円(中間配当6.5円、期末配当6.5円)。
- 第20期(2019年度)配当計画: 1株当り15円。



※ グラフ内の配当金額は2018年10月1日付およびそれ以前の株式分割を考慮したものの。

■ 株主優待制度

- 12月31日時点で当社株式1単元(100株)を半年以上継続保有されている株主様を対象に実施。
- 継続保有期間(右表)に応じ当社プライベートブランド商品からお選び頂き贈呈。

継続保有期間	優待額
半年以上	3,000円(税抜)
3年以上	5,000円(税抜)
5年以上	7,000円(税抜)

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としていません。

お問合せ先

IR・広報グループ

Tel:06-4869-7190

Fax:06-4869-7178

Mail: pr@monotaro.com

IR情報:<https://www.monotaro.com/main/ir/>